



# 鳥取県PTA協議会

コロナ禍だからこそ見えてきたこと。そして大切にしたいこと。

# コロナ禍でのPTA活動の工夫①

## ICTを利用した活動の様子

- 単位PTAでは、ほとんどの学校が活動の自粛、縮小を余儀なくされた。
- 各連合会、県Pではコロナ禍だからこそ取り組まなければいけないことがあり、三密を避けた手段を模索しながら実施した。



- オンラインを活用した完全リモート会議。
- 現地参集とリモートを組み合わせたハイブリット型の会議、研修会。
- DVD配布、YouTube配信を利用した視聴型の研修会。

# コロナ禍でのPTA活動の工夫①

## ICTを利用した活動の様子

- ・ コロナ禍1年目 総会は書面決議、2年目はオンライン併用のハイブリット型総会。



# コロナ禍でのPTA活動の工夫①

## ICTを利用した活動の様子

- ・ 諸会議についても、感染状況、お仕事ご家庭の事情に配慮し、リモート参加も可能なスタイルに。



# コロナ禍でのPTA活動の工夫①

## ICTを利用した活動の様子

- ・ 研究大会も感染対策の為、オンラインを利用。

日本PTA全国研究大会



中国ブロックPTA研究大会



鳥取県PTA研究大会



サテライト会場を用意し、集まれる方は一緒に視聴し、感想を言い合える場を設けた。

# コロナ禍でのPTA活動の工夫①

## ICTを利用した活動の様子

- ・ YouTubeを利用したオンデマンド配信による研修会。

児童生徒、保護者に向けた人権啓発メッセージ



各学校の広報委員さん向けの研修動画



## コロナ禍でのPTA活動の工夫②

### 心の距離(つながり)を意識した取り組み

- ・心温まる内容を企画

仲島正教先生の講演会



子ども達、保護者が作った三行詩をカレンダーに。



## コロナ禍でのPTA活動の工夫②

### 心の距離(つながり)を意識した取り組み

子ども達、保護者が作った心温まる三行詩をカレンダーにして、全校に配布。





# ICTを利用したPTA活動の感想

## ICTならではの利便性と弊害について

### 利便性

- ・感染リスクを抑えられる。
- ・参集しなくても済む為、移動にかかる時間、コストが削減される。
- ・画面共有機能により、ペーパーレス化、動画などの共有が行いやすい。
- ・ブレイクアウトルーム機能により、即座にグループ討議ができる。
- ・これまで参加できなかった新たな層にも、届けることができた。

### 弊害

- ・通信環境により、発言が聞きとりにくくストレスを感じることもある。
- ・やり方次第ではあるが、一方的なやりとりになることがある。
- ・場の空気感が読みづらく、発言のタイミングが難しい。
- ・参集型と違い、会の開始前後、休憩中のコミュニケーションが取れない。

会議の性質によってリモートと参集型を使い分けをする。  
リモート会議の工夫が必要。例えば、雑談時間を設けてから本題に入る。  
なるべく全参加者から発言をしてもらう。

# ICTを利用したPTA活動の感想

でも、やっぱりリアルがいい!!



- ・ 移動時間中の過ごし方にもよるが、コミュニケーションを図る時間や、今一度考えるタイミングとなる。
- ・ 同じ釜の飯を食う、同じ景色を見る、同じ空気を吸う、日常と非日常を共にすると一気に心通う。
- ・ モニター越しでは伝わりにくい熱量を、感じられる。

# コロナ禍を通して見えてきた価値観のズレ

PTAに対するそれぞれの捉え方の違いについて

- ・ PTA活動しなくても、困らなかったじゃないか。
- ・ 代行サービスを利用すればいいじゃないか。
- ・ メリットを感じられない。
- ・ リモートで事足りるんじゃないか。
- ・ 活動をどう進めればいいのか引継ぎが無く分からない。

効率主義

無駄排除

PTA不要論

任意加入

脱退

これから活動を行う際に、大事にしたいこと

先導していく立場に求められることについて

PTAの役割をしっかりと説明すること

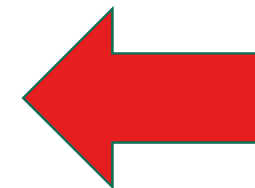
PTA活動は、子どもたちの為に!! ...??

これから活動を行う際に、大事にしたいこと

先導していく立場に求められることについて

子どもたちが将来、  
社会的・経済的・精神的に自立した人格となるように。  
その為に、子どもたちも他人との深い関わり(つながり)が必要。

家庭・学校・地域



PTA

社会の発展に寄与できる団体

PTA = 社会教育関係団体

これから活動を行う際に、大事にしたいこと

先導していく立場に求められることについて

- ①PTAの役割を理解すること。
- ②役員、会員に押し付けるのではなく理想を語り、共感してもらうこと。

楽な人生より、楽しい人生を

## 申込方法・注意事項

### 各単位PTA

▼ 単位PTAの参加申込票

### 各県の郡市P連事務局

▼ 郡市P連用の取りまとめ表

### 各県・市P連(協)事務局

▼ 各県・市P連(協)の取りまとめ表

### 鳥取県PTA協議会事務局

9月16日(金)までに送付

- 当日、体調の悪い方(発熱、咳症状のある方)は入場できません。また、会場参加からオンライン参加に変更は可能です。
- 現地参加の方は来場方法を申込書に必ず記入してください。
- 昼食弁当のキャンセルは11月2日(水)までをお願いします。それ以降は代金をいただきます。昼食会場は当日ご案内いたします。

### ■会場参加券・大会資料について

会場参加券と大会資料を大会事務局から10月中旬までに各県市P連事務局へまとめて送付します。会場参加の方は、会場参加券と大会資料を当日持参してください。

### ■問合せ先 第52回日本PTA中国ブロック研究大会

くらし大会事務局(鳥取県PTA協議会事務局) TEL:0857-21-2285

### 当日WEB配信専用サイト

<https://jp-roady.net/live/pta/index.html>



## アクセス

### ■倉吉駅からのアクセス

倉吉駅/スターミナル2番のりばより  
倉吉パークスクエア北口停車  
高城線、関金線、橋津線 他  
倉吉パークスクエア停車  
パークスクエア線、横田線、社線



### ■県外からのアクセス

JR  
岡山から  
【特急スーパーいなば】で約3時間  
(鳥取駅または兵庫駅上郡駅にて乗り換え)

高速バス  
岡山駅から約2時間30分  
広島/バスセンターから約5時間30分

鳥取方面から  
山陰道→国道9号線→湯梨浜町国道179号線へ  
米子方面から  
山陰道→国道9号線→北栄町国道313号線→国道312号線へ  
岡山方面から  
中国自動車道→米子IC→湯梨浜町より国道313号線へ  
中国自動車道→岡庄ICより国道179号線へ



### 鳥取県立倉吉未来中心

〒682-0916 鳥取県倉吉市朝日寺町212-5(倉吉パークスクエア)  
TEL (0858)23-5390 FAX (0858)47-0255



## 第52回 日本PTA中国ブロック研究大会

# くらし大会

開催日 令和4年  
11月12日(土)

場所 倉吉未来中心  
大ホール

主催 中国ブロックPTA協議会 鳥取県PTA協議会

後援 文部科学省・(公社)日本PTA全国協議会  
鳥取県・倉吉市・三朝町・北栄町・湯梨浜町・琴浦町  
鳥取県教育委員会・倉吉市教育委員会・三朝町教育委員会  
北栄町教育委員会・湯梨浜町教育委員会・琴浦町教育委員会  
(公財)日本教育公務員弘済会鳥取支部

## 大会スローガン

親も子も  
みんなが持つ  
可能性！

## ごあんない

「第52回日本PTA中国ブロック研究大会くらよし大会」を～歴史と伝統、人々の暮らしが息づくまち～倉吉市の「倉吉未来中心」において開催いたします。前年の鳥根県益田大会は、コロナ禍で開催の判断が難しい中、オンライン視聴も取り入れてハイブリッド方式で開催されました。これにより、多くの中国ブロックPTA会員の皆様が大会を視聴され、PTA活動の新たな可能性が広がりました。本年度も実際のご参加に加えて、オンラインでの視聴も可能とし、より多くの方にご参加いただけるよう準備を進めております。

本大会が「子どもたちの未来への可能性」につながり、日々活動されている会員の皆様にとってご活躍の一助となる事を願い、倉吉の地で皆様とお会いできる事を、心よりお待ちしております。

## 大会趣旨

今私たち人類は、新型コロナウイルスという目に見えない脅威と対峙しながらの生活を余儀なくされています。大人でも窮屈に感じるこの生活を、人生経験の少ない子どもたちもいられている事に心を痛めます。子どもたちにはマスクを取り払って、思いっきり大きな声で友だちや家族の人たちとはしゃぎ回る姿を早く取り戻して欲しいと強く願います。

科学技術の発展は日進月歩であり、今や世界中の誰とでもつながることができる時代です。我々の子ども時代では想像し得なかった事が現実となり、利便性は留まるどころを知らません。しかし反面、豊かな創造性、真心、思いやり、我慢する心、そして人とのつながりが少しずつ希薄になっているように感じられてなりません。

少子高齢化・核家族化が加速する日本社会で、人の故郷という気持ちが芽生えにくくなっている現代だからこそ地方、地域の大切さを再認識し、子どもたちにも自分が生まれ育った故郷に誇りを持ってもらいたいと強く願います。

テクノロジーと上手に付き合いながら、都会だから地方だからという事ではなく、想像力を発揮すれば日本のみならず、世界へ羽ばたける可能性を皆が持っているという事を、今一度我々大人が自らも考えなければなりません。

そしてその姿を子どもたちに見せてあげられるきっかけとなる事を願い「天女伝説の地くらよし」で本大会を開催いたします。

私たち保護者(P)学校(T)地域(Area)は、いつでも子どもたちの未来の応援団です。

## 大会要項

- 参加対象/中国ブロック各県・市PTA会員、ならびに教育関係者1,500人  
(倉吉会場参加者750人・オンライン参加者750人)
- 参加費/2,000円 昼食弁当は別途実費1,100円(税込)
- 開催日/令和4年11月12日(土)
- 会場/倉吉未来中心 大ホール  
〒682-0816 鳥取県倉吉市駄取寺町212-5 TEL 0858-23-5390

## 記念講演

講師 安井 博志 氏  
JOCP日本オリンピック委員会 ナショナルコーチ  
スポーツクライミング日本代表ヘッドコーチ  
東京2020オリンピック スポーツクライミング日本代表監督



演題 「子どもの可能性を伸ばす保護者の向き合い方」  
～ ティーチングからコーチングへ～

### プロフィール

2002年4月、由良育英高等学校(現鳥取県立鳥取中央育英高等学校)に山岳部を創設し、翌年から鳥取県山岳協会団体強化部長として山岳競技の普及と競技力向上に務め、国体で5度の優勝をさせた実績を持つ。2009年には世界最強と言われているオーストリアでの現地研修会に参加し、オーストリアのトップコーチからコーチ理論やメニューの組み方、戦略を学んだ。2009年11月のアジア大会以降はユース日本代表コーチを務め、2010年から日本オリンピック委員会強化スタッフを務めている。現在は、選手強化責任者としてナショナルコーチ及びスポーツクライミング日本代表ヘッドコーチとして活躍中。

## 実践発表

- メディアとのより良い付き合い方  
発表者:とっとり子どもサミット
- 元気!笑顔!のせきがねっ子!!  
～地域と学校の繋がり～  
発表者:倉吉市立関金小学校PTA
- 紡ぐ、ふるさと愛♡地域とともに育てる北条っ子!!  
発表者:北栄町立北条小学校PTA

## オープニングアクト



打吹童子ばやし

古くから打吹山を仰ぎ、その城下町として栄えた倉吉。その倉吉に伝わる天女と童子の物語「天女のはごろも」。この物語を太鼓と笛の音で伝えていこうと、地元の子どもたちを中心に1992年7月に結成しました。現在小学1年生～6年生の団員で活動しています。今大会のアトラクションでは、小学校卒業後も「和太鼓LEGEND」として活躍している団員も参加します。

## 大会日程

令和4年11月12日(土)  
倉吉未来中心 大ホール・Web配信

12:30	13:00	13:15	13:55	14:05	14:55	15:05	15:10	16:40	16:50
受付 (30分)	オープニング 77分	開会式 (40分)	休憩	実践発表 (50分)	次期開催地PR (広島県10分)	休憩	記念講演 (90分) 安井 博志氏	閉会式 (10分)	

Web配信